

令和2年度 第1回 安城市文化財保護委員会

日 時 令和2年7月5日（日）
午前10時から11時30分頃まで
場 所 安城市歴史博物館 講座室

- 1 市民憲章唱和
- 2 新任委員自己紹介
- 3 異動職員紹介
- 4 教育長あいさつ
- 5 委員長、副委員長選任
- 6 協議事項
 - (1) 令和元年度文化財保護関係事業結果について
 - (2) 令和2年度文化財保護関係事業計画について
 - (3) 今年度の安城市内所在の指定文化財の管理調査について
 - (4) その他
- 7 報告事項
 - (1) 新型コロナウイルスの業務への影響について
 - (2) 市指定文化財「なんじゃもんじゃ」の状態について
 - (3) 文化振興計画の進捗状況について
 - (4) 本證寺聖徳太子絵伝・善光寺如来絵伝の修理について
 - (5) 史跡本證寺境内整備事業について
 - (6) 姫小川古墳崩落防止工事について

安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。
わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- * たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましよう。
- * きまりを守り、良い習慣を育てましよう。
- * 自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましよう。
- * 教養を高め、若い力を育てましよう。
- * 健康で、明るく楽しい家庭をつくりましよう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

安城市文化財保護委員名簿

令和2年5月1日
(50音順)

	氏名	役職	就任年月	備考
1	あまの 天野 淳	愛知県立鶴城丘高等学校教頭	H22.5.1	再任 植物
2	あんどう 安藤 弥	同朋大学教授	H26.5.1	再任 仏教史
3	いいつか 飯塚 恵理人	椛山女学園大学教授	H28.5.1	再任 芸能史
4	いわた 岩田 敏也	東海工業専門学校非常勤講師	H22.5.1	再任 建築史
5	かたおか 片岡 晃	安城市歴史博物館館長	R元.5.1	再任 博物館長
6	かみや 神谷 菜穂	日本美術院 院友(元名古屋城本丸御殿障壁画復元模写従事)	H30.5.1	再任 美術修復
7	かみや 神谷 浩	徳川美術館副館長	R2.5.1	新任 美術
8	かわさき 川崎みどり	日本考古学協会会員	H8.5.1	再任 考古
9	たかす 鷹巣 純	愛知教育大学教授	H26.5.1	再任 美術
10	のもと 野本 欽也	西尾市史編集委員	H26.5.1	再任 民俗

令和2年度事務局名簿

氏名	役職	主な担当業務	専門
みやがわ まもる 宮川 守	部長	統括 生涯学習部全般に関すること	
こんどう かずひろ 近藤 一博	課長	統括 文化振興課全般に関すること	
さいとう ひろゆき 齋藤 弘之	課長補佐	文化財係全般に関すること	考古
ごとう まりえ 後藤 麻里絵	主事	文化財保護委員会・本證寺境内・姫小川 古墳整備事業・文化財悉皆調査・埋蔵文 化財に関すること	考古
かわむら まさたか 河村 紀孝	主事	文化振興計画・本證寺ワークショップ・ 展示・普及啓発に関すること	考古
さかきばら りょうすけ 榊原 峻介	主事補	補助金・展示・建造物・普及啓発に関す ること	民俗
うへだ みさと 植田 美郷	専門職任期付 発掘	埋蔵文化財に関すること	考古
いしはら なおこ 石原 奈緒子	専門職任期付 発掘	埋蔵文化財・建造物に関すること	考古
とみの かお 富野 顔	専門職任期付 発掘	埋蔵文化財に関すること	考古

7 協議事項

(1) 令和元年度文化財保護関係事業結果について

① 文化財保護事業

(ア) 市指定文化財の新規指定

令和元年度は新規指定は0件。

※国指定7件、県指定12件、市指定209件 計228件

(イ) 文化財保存管理等謝礼及び史跡の清掃謝礼

○管理等謝礼

国指定文化財	6,000円	3件	二子古墳、姫小川古墳、本證寺境内
県指定文化財	5,500円	6件	本證寺本堂等
市指定(建造物、史跡)	5,000円	51件	
市指定(天然記念物)	4,500円	9件	
市指定(その他)	4,000円	67件	
		計136件(70団体等)	614千円

○清掃謝礼	5,000円	15件(14団体等)	75千円
-------	--------	------------	------

(ウ) 天然記念物の保護増殖

マツクイムシ防除業務 1,595千円
(桜井神社のクロマツ)

(エ) 歴史博物館協議会・文化財保護委員会合同研修会

11月19日(火)

刈谷市歴史博物館(刈谷市)

旧中埜半六邸・半田赤レンガ建物(半田市)

(オ) 本證寺内堀環境調査事業 330千円

本事業は、平成21年度に本證寺内堀にかつて咲いていたハスを再生するために、市民に呼びかけて始まった。22年度には、「本證寺ハスの会」として自主グループが設立された。本グループとともに、引き続き愛知学泉大学 矢部隆教授に委託して外来生物の駆除と生育環境整備を行った。令和元年度は山門南側の内堀のハスの生育状況は例年通り良好であったが、北側については生育不良が見られた。考えられる原因はいくつかあるがはっきりした原因は不明である。

(カ) 文化財悉皆調査

岩田敏也氏(安城市文化財保護委員会副委員長)に委託しての歴史的建造物悉皆調査は平成30年度で終了し、令和元年度より鷹巢純氏(安城市文化財保護委員)に委託しての市内寺院の文化財の調査に着手した。元年度は2寺院で調査を実施した。調査した寺院及び日程については以下の通りである。

8月 9日 菩提寺(桜井町)(予備調査)

9月 8日 菩提寺(桜井町)

7月26日 明法寺(安城町)(予備調査)
8月29日 明法寺(安城町)
8月30日 同上
9月12日 同上
9月13日 同上
2月14日 同上
3月13日 慈光院(新田町)(予備調査・令和2年度調査分)

(キ) 歴史的建造物緊急調査 取り壊される建造物等の記録保存

平成31年・令和元年度の取り壊し等に伴う歴史的建造物緊急調査は、名古屋市立大学に委託して以下の物件の調査を実施した。

4月11日 高木町稲垣家納屋
8月11日 末広町笠原家住宅
1月6日 花ノ木町大見家蔵等
3月31日 花ノ木町川澄家店舗・住宅

また、以下の物件を岩田敏也委員に委託して調査を実施した。

9月28日 東町法行寺渡廊下(取り壊しに伴う調査)
3月16日 北山崎町蔵王神社(悉皆調査の補足)

(ク) 文化財防火訓練

1月25日(土) 蓮泉寺(小川町)

(ケ) 文化財管理調査

日程 1班: 8月20日(火) 午前9時00分～
8月22日(木) 午前9時00分～
2班: 8月28日(水) 午前9時40分～
11月17日(日) 午後1時00分～
3班: 8月28日(水) 午前9時30分～
調査先と調査文化財 *令和元年度は2巡目の2年目

1班 松韻寺(寺領町): 絹本著色 方便法身尊像、紙本墨書 六字名号 附旧軸木、
木造 聖徳太子馬上像、寺領廃寺出土遺物

神明社(小川町): 神明社・小河天神社合殿の絵馬

桜井町棒の手伝承地(桜井町): 桜井町棒の手伝承地

深津和代(東端町): 紙本著色 日本地図 六曲屏風、東端城址

念空寺(東端町): 絹本著色 方便法身尊像、絹本著色 九字名号
紙本墨書 六字名号、御文

2班 大岡白山神社(大岡町): 大岡白山神社本殿

桜井神社(桜井町): 桜井神社のクロマツ

本證寺(野寺町): 本證寺本堂、本證寺伽藍

福釜町内会(福釜町): 相撲土俵四本柱

神谷厚子(和泉町): 神谷家住宅母屋、学甫堂・附石燈籠・つくばい、
紙本著色三十六歌仙画帳、古瓢、石川丈山書籍

3班 蓮泉寺（小川町）：絹本著色 方便法身尊像、紙本墨書 六字名号、
紙本墨書 九字名号、護法有志の墓
西心寺（川島町）：絹本著色 方便法身尊像
妙教寺（宇頭茶屋町）：木造 釈迦如来・多宝如来坐像 附厨子
西方寺（里町）：絹本著色覚如上人像、紙本墨書 六字名号
宝泉院（福釜町）：絹本著色 福釜松平三代像

(コ) 史跡説明看板リニューアル

西蓮寺のイチョウ、桜井神社本殿、桜井戸跡、姫地下壙、富士塚、堀内のイチョウ、三河三白山・桜井神社の7基を更新。
全77枚中、これまで37枚を更新した。

(サ) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会	80千円
安城の三河万歳保存会	140千円
桜井神社のまつり囃子保存団体（7団体）	140千円

(シ) 文化財保存事業補助

浄玄寺「紙本墨書 六字名号」修繕	448千円
大乘寺「本多忠高墓碑」修繕	51千円
高棚薬師当番「木造 薬師如来坐像」修繕	270千円

(ス) 安城市文化振興計画策定審議会

第1回 令和元年10月6日（日）
第2回 令和2年3月8日（日）

黒澤浩（会長）、丸山今朝三（副会長）、林健次郎、川崎みどり、高山忠士
小林啓子、花井玲子、小山要子、鈴木駿弥、森本留加

(セ) 本證寺 聖徳太子絵伝・善光寺如来絵伝修理のための文化庁調査

文化庁 綿田調査官・株墨仁堂が調査し、詳細な状態調査、修理の見積りについて検分を行った。（1月30日）

修理費用 総額122,302千円（14年 8,736千円／年）
所有者負担額（約18%） 22,014千円（1,572千円／年）

② 史跡整備事業

(ア) 本證寺境内整備事業

野寺町野寺201	(1,347.13㎡)	買収	32,600千円
野寺町野寺202	(977.07㎡)	買収	23,645千円
野寺町野寺203	(1,513.24㎡)	買収	36,620千円
野寺町野寺204	(920.00㎡)	買収	22,264千円
計	4,757.44㎡		115,129千円

(イ) 姫小川古墳整備事業（浅間神社との土地交換）

姫小川町姫201	(22.06㎡)	市から神社	452千円
姫小川町姫38-3	(15.66㎡)	神社から市	180千円

姫小川町姫40-4 (6.40㎡) 神社から市 257千円
 計 同面積22.06㎡で交換 差額14,860円 (神社から市へ納付)

(ウ) (仮称) 本證寺史跡公園ワークショップ委託 3,300千円

- 第1回 6月22日(土)「キックオフ勉強会」
- 第2回 7月28日(日)「おでかけバスツアー」
- 第3回 8月24日(土)「コトを起こす①」
- 第4回 9月28日(土)「コトを起こす②」
- 第5回 10月19日(土)「秋のまち歩き」
- 第6回 11月4日(月・祝)「史跡公園整備①」
- 第7回 12月7日(土)「史跡公園整備②」
- 第8回 1月11日(土)「コトを起こす③」
- 第9回 3月14日(土)「全体ふりかえり」(中止)

(エ) 姫小川古墳崩落防止対策検討会議

- 第6回 令和2年3月26日(木)
- 天野暢保(委員長)、土生田純之(副委員長)、赤塚次郎、三村衛
川崎みどり、黒柳研明、中嶋清、都築克洋、梅本博志

(オ) (仮称) 本證寺史跡公園整備検討会議

- 第1回 令和元年11月4日(月・祝)
- 第2回 令和2年1月13日(月・祝)
- 第3回 令和2年3月19日(木)
- 村岡幹生、鈴木正貴、丸山宏、岩田敏也、川崎みどり、安藤弥、小山興圓、
矢田正勝、牧浩之、梅本博志

③ 文化財啓発事業

(ア) 主催事業

A 安祥文化のさとまつり

安祥文化のさとには、歴史博物館・埋蔵文化財センター・市民ギャラリー・安祥公民館・安祥城址公園があり、これらの施設を広く市民に親しんでいただくために平成18年度から実施している。元年度は歴史博物館が改修工事で閉館していたため本来2日間の期日を10月5日(土)の1日に短縮して開催した。参加者は5,794人であった。(※30年度:4,876人)

月 日	主 な 事 業	人 数
9月27日～10月6日	歴史のひろば展・歴史団体活動発表展 「土器メンタリー ～だってあなたは 弥生土器～」展	2,846
9月27日～10月6日	ギャラリー企画展 「花のいろどり 草木のみどり」	1,348
10月5日	歴史ウォーク	6
10月5日	桜井凧づくり	5
10月5日	子ども武者行列	32
合 計	(30年度:2,488人)	4,237

B 夏休み子ども考古学講座

月 日	講 座 名	人 数	講 師・担 当
8月10日	家族で博物館めぐりツアーIN やきものヒストリー	16	文化財係
8月11日	縄文時代の石器づくり	29	水野裕之氏
8月12日	古墳時代の鏡づくり	10	文化財係
8月31日	土器ドキ晩ゴハン	50	文化財係
合 計	(30年度：109人)	105	105

C あおぞら歴史教室

月 日	講 座 名	人 数	講 師・担 当
9月7日	「衣浦湾沿岸の縄文時代」 —刈谷市と東浦町の貝塚を訪ねる—	17	川崎みどり氏
11月2日	鎌倉時代の西三河 —運慶仏と鎌倉様式の堂宇を訪ねる—	19	天野暢保氏
合 計	(30年度：57人)	36	

D 現地説明会

月 日	説 明 会 名	人 数	講 師・担 当
2月9日	本證寺境内発掘調査現地説明会	180	文化財係
合 計	(30年度：201人)	180	

(イ) 出前授業等

月 日	団 体 名	人 数	対 応 者	
4月6日	安城ふるさとガイドの会総会	19	齋藤・河村	
4月7日	本證寺ハスの間引き	80	齋藤・中村 榊原・石原	
4月13日	土器づくりボランティア総会	11	齋藤・石原	
4月27日	北部地区天然記念物を巡る歴史ウォーク	35	齋藤・中村 榊原	
4月29日	本證寺 フェスティバル	講演会	1,350	文化財係
		発掘調査パネル展解説		
		聖徳太子絵伝解説		
5月12日	大行日吉法印講	34	齋藤	
5月16日	北部高齢者教室	227	中村	
6月9日	寺領町福祉委員会	21	齋藤	
6月9日	古井ふれあいまつり	63	河村・榊原	
6月13日	藤井町老人クラブ	35	齋藤	
6月15日	出張土器作り教室（錦町小学校）	90	河村・榊原 石原	

月 日	団 体 名	人 数	対 応 者
6月22日	未来寺子屋①	26	文化財係
6月25日	出張土器作り教室（南部小学校）	40	榊原
6月26日	出張土器作り教室（南部小学校）	40	榊原
6月27日	出張土器作り教室（南部小学校）	40	榊原
6月30日	野寺町本證寺勉強会⑧	11	齋藤
7月7日	発掘調査パネル展解説・チャンバラ大会 （三ツ川ふれあいまつり）	670	河村・榊原
7月21日	蓮見茶会（聖徳太子絵伝）	520	齋藤
7月28日	未来寺子屋②	36	文化財係
8月24日	未来寺子屋③	30	文化財係
9月13日	二本木高齢者教室	50	中村
9月20日	城山双葉会	38	齋藤
9月28日	未来寺子屋④	17	文化財係
10月19日	未来寺子屋⑤	17	文化財係
11月4日	未来寺子屋⑥	25	文化財係
11月8日	シルバーカレッジ21	50	榊原
11月10日	桜井福祉センターまつり	48	齋藤・榊原
11月17日	寺領町老人クラブ	17	齋藤
11月20日	東部郷土の日	69	植田
12月7日	未来寺子屋⑦	25	文化財係
12月8日	本證寺ハスの会	25	齋藤
12月20日	松平・徳川の城をめぐるバスツアー①	40	河村・榊原
12月22日	野寺町本證寺勉強会⑨	12	齋藤・榊原
1月9日	相生町老人クラブ	25	河村
1月11日	未来寺子屋⑧	21	文化財係
1月19日	桜井歴史講座	50	榊原
1月22日	弥生土器づくり講座①	6	齋藤
1月24日	松平・徳川の城をめぐるバスツアー②	39	榊原
1月24日	南部小人面文土器講座	11	齋藤・榊原
2月5日	弥生土器づくり講座②	7	河村
2月13日	藤井町老人クラブ	38	齋藤
2月19日	弥生土器づくり講座③	7	河村
2月21日	松平・徳川の城をめぐるバスツアー③	37	河村
3月4日	弥生土器づくり講座④	7	河村
3月18日	弥生土器づくり講座⑤	7	河村
合 計	（30年度 3, 531人）	4, 066	計47講座

（平成30年度：50講座 令和元年度：47講座）

（ウ）土器づくり教室

開催日数218日、参加者数622人、見学者数528人

ボランティア参加延べ人数 830人

<参考> 30年度実績

開催日数 221日、参加者数 641人、見学者数 545人

ボランティア参加延べ人数 891人

(エ) 報道関係・出版物掲載

掲載・放送	内 容	掲載誌・放送局名
4月1日	「みどり」春号(人面文土器)	MICグループ
4月8日	本證寺ハスの間引き	KATCH
7月6日	三河万歳国立劇場で公演	中日
7月6日	本證寺ハス販売	中日
9月1日	令和元年度民俗芸能大会(三河万歳)	知多メディアワークス
10月27日	桜井神社棒の手奉納	KATCH
10月28日	ヒツバタゴが危機	中日
11月5日	未来寺子屋	中日
12月5日	本證寺史跡公園	中日
2月7日	おきょうえんさん・発掘調査現地説明会	中日
2月8日	本證寺境内発掘調査現地説明会	KATCH

計 11回 (参考) 平成30年度: 24回

(オ) 埋蔵文化財センター発掘調査報告展

30年度市内遺跡発掘報告展

「土器メンタリー～だってあなたは弥生土器～」(展示室C: 令和元年9月27日～10月6日) 1,451人

令和元年度利用者数 (参考) 30年度利用者数 10,365人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
508	1,970	1,516	1,024	943	350	701	266	132	253	225	150	8,038

④ 埋蔵文化財調査事業

(ア) 令和元年度発掘届等の概要

今年度における発掘の届出等の件数は65件であった。その内容は発掘調査13件、試掘・確認調査25件、工事立会35件、慎重工事19件、その他1件であった。埋蔵文化財有無照会等は636件であった。

(イ) 主な調査概要

ア 本證寺境内

史跡整備に先立つ学術調査。南西角付近からは急傾斜の外堀が確認された。この堀は江戸時代前半には埋まっていたと考えられる。外堀の内側に土塁の痕跡はなく、また、南北に走る外堀が確認されなかったことから、南から北へ伸びる外堀はさらに東側に位置していたと推定される。

イ 三ツ塚遺跡・三ツ塚第1号古墳

都市公園計画に伴う発掘調査。三ツ塚遺跡からは、竪穴建物跡や掘立柱建物跡が確認され、出土した須恵器の器台は三ツ塚第2号古墳か三ツ塚第3号古墳に関連する遺物ではないかと考えられる。三ツ塚第1号古墳は鎌倉時代の山茶碗を含む層が墳丘の一部と考えられるため、古墳ではなく鎌倉時代の塚である可能性が高いことが分かった。

ウ 東別所屋敷遺跡

住宅建築に伴う発掘調査。竪穴状遺構や大型の掘立柱建物や溝が確認され、土師器や須恵器、山茶碗などが出土した。調査地は碧海台地上に広がる古代～近世の建物が続いていた集落の一端であるため、大型の掘立柱建物などは東別所屋敷遺跡の南に存在していた別郷廃寺跡との関連が考えられる。

(ウ) 報告書等刊行物

発掘調査報告書第44集「西鹿乗川流域遺跡群Ⅱ 塚上遺跡」

発掘調査報告書第45集「平成29年度市内遺跡調査報告 天神遺跡」

市内遺跡発掘調査報告展（平成30年度）

(エ) 出土木製品保存処理

発掘調査により出土した木製品23点の保存処理を行った。

⑤ 史料整理活用事業

(ア) 事業内容

文書史料・民具資料の調査・収集・整理・保存のために、市内に存在する資料の調査や整理等を行った。

資料累計	歴史資料	65,568点	民俗資料	16,183点
資料群数	寄贈資料群	22件	調査(借用)資料群	0件
		11件55点		

※調査(借用)資料群は寄贈資料群に含まれる。

(2) 令和2年度文化財保護関係事業計画について

① 文化財保護事業 18,398千円 (+7,379千円)

(ア) 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会	80千円
安城の三河万歳保存会	140千円
桜井神社のまつり囃子保存団体(7団体)	140千円

(イ) 文化財保存事業補助

史跡「山伏塚及び野田家墓碑」崩落防止	324千円
--------------------	-------

(ウ) 郷土史出版奨励事業補助

箕輪町史『箕輪の歩み～昭和を中心に～』	500千円
和泉町史(仮称)『和泉町の歴史』	500千円

(エ) 文化財悉皆調査 美術工芸品悉皆調査(5寺院・予定) 962千円

(オ) 建造物緊急調査 取り壊される建造物の記録保存(4件) 770千円

(カ) 史跡説明板リニューアル工事 1,500千円

全77基ある史跡等の説明看板を、毎年数基～10基程度ずつ従来のモノクロ文字のみのものから、カラー図版等を入れ、ICT対応にリニューアルする。

(キ) 本證寺内堀環境整備事業委託料 330千円

平成23年度から実施している本證寺内堀のハス再生に向けた事業。令和元年度は山門南側の内堀のハスの生育状況は例年通り良好であったが、北側については生育不良が見られた。考えられる原因はいくつかあるがはっきりした原因は不明である。今後も外来生物の駆除を継続し、本證寺の景観を復元する方向性を提案していただく(愛知学泉大学矢部隆教授に委託)。

(ク) 文化財保存管理等謝礼及び史跡清掃謝礼 1,260千円

保存管理謝礼と史跡清掃謝礼は、例年通り。

(ケ) 文化振興計画策定委託料 2,970千円(+970千円)

平成28年2月に策定された安城市教育大綱に基づき、文化振興に対する分野別計画として今後の文化振興の一層の発展を促すため。

② 史跡整備事業 23,823千円 (▲102,788千円)

(ア) 本證寺境内整備事業土地購入費 0円

本證寺境内整備事業のための用地買収。

令和2年度に予定していた、野寺町野寺33番は令和3年度に見送り。

(イ) (仮称) 本證寺史跡公園ワークショップ委託 3,300千円

市民主体の公園となるよう、参加市民を増やすためのワークショップを開催。

(ウ) (仮称) 本證寺史跡公園整備検討業務委託料 3,000千円
昨年度より始めた検討会議にコンサルを入れ、令和4年度の整備基本計画策定に向けた準備・検討を着実に進める。

(エ) 本證寺石垣崩落防止調査委託料 7,260千円
「はらみ」の進んだ石垣の原因を調査する。

(オ) 姫小川古墳崩落防止工事設計委託料 5,591千円
姫小川古墳の崩落防止対策のための実施設計を行う。

③ 文化財啓発事業 5,206千円 (▲115千円)

(ア) 主催事業

夏休み子ども考古学教室 夏休み期間中に2講座実施を予定
安祥文化のさとまつりの実施予定 10月17日(土)・18(日)
あおぞら歴史教室の実施(題名は未定)
日程:10月3日(土)、11月7日(土)、12月5日(土)
講師:川崎みどり氏、片岡晃氏、神谷友和氏

(イ) 出前授業等

依頼等に応じて実施。

(ウ) 土器づくりボランティアの活動支援

通常の活動・出前授業・催し物参加

(エ) 埋蔵文化財センター企画展

安祥文化のさとまつりにあわせて、企画展を実施。

(オ) 本證寺フェスティバル講演会・安祥文化のさとまつり講演会

新型コロナウイルスの影響のため中止
金子拓氏(東京大学史料編纂所准教授)
(本證寺フェスティバル講演会からさとまつり講演会へスライド)

(カ) 令和元年度市内遺跡発掘調査報告展

④ 埋蔵文化財調査事業 75,854千円 (▲1,445千円)

(ア) 発掘調査

開発に伴う緊急発掘調査
住宅建設等、各種開発に伴う試掘確認調査
桜井駅周辺特定土地区画整理事業に伴う確認・発掘調査
桜林小学校児童クラブ建設に伴う発掘調査

本證寺境内整備事業のための確認調査(学術)
姫小川古墳崩落防止対策事業のための確認調査(学術)
将来の史跡整備のための確認調査を行う。

- (イ) 発掘調査報告書の発刊
「平成30年度市内遺跡調査報告書」
「本證寺境内Ⅲ」

- (ウ) 出土木製品保存処理
発掘調査により出土した木製品と金属製品の保存処理を行う。

- (3) 今年度の安城市内所在の指定文化財管理調査について 資料1
- (4) その他

8 報告事項

- (1) 新型コロナウイルスの業務への影響について
- (2) 市指定文化財「なんじゃもんじゃ」の状態について
- (3) 文化振興計画の進捗状況について
- (4) 本證寺 聖徳太子絵伝・善光寺如来絵伝の修理について 資料2
- (5) 史跡本證寺境内整備事業について
- (6) 姫小川古墳崩落防止工事について